

平成23年度 児童養護施設 事業報告

- 1 学力の保障（生きる力を身につける）
- 2 児童の権利を守る（癒し・育みの養育をめざす）
- 3 安心安全な環境づくりに取り組む

1. 基礎学力を身につけさせる

(1) 学力向上の取り組み

- ① 入所児童の学力底上げのために、施設として取り組むべき基礎学力の課題を明確にし、取り組み目標を立てた。
- ② 児童一人ひとりの課題を明確にし、目標を立て、支援方針を具体化した。
- ③ 中学生の学習塾入塾およびボランティアの有効活用が定着しつつある。

(2) 幼稚園・小中学校と児童への援助について相互理解を図る

- ① 小学校や幼稚園にすべき連絡内容を検討し、周知徹底をはかり窓口は主任に一本化することにより明確化が図れた。
- ② 年に2回の連絡会議をもち、相互理解につとめた。

(3) 学習環境を整備する

1階ホールの学習室は個別学習室として定着したが、図書を置くなどの整備が不備に終わった。

(4) 幼児の知的発達への課題に取り組む

○学習指導員と連携をとり、集中力の持続と楽しさの体験に心掛けた。絵本の読み聞かせボランティアの活用により、絵本の楽しさを味い、聴くことに慣れるようにした。

2. 入所児童のスポーツ活動支援

- (1) 地域クラブ（柔道教室7名・ソフトボール12名）に参加
- (2) 体操教室 月2回 年齢別に実施
- (3) 学校クラブ活動を保障する(中学生全員 入部)

3. 食育の取り組み

- (1) 中高生の調理部体験を実施。手伝いにも慣れ、時間や挨拶等のルールを守るよう心掛けた。
- (2) キャンプや諸行事に参加し 子どもたちの違う一面を見れたり 距離が縮まった。
- (3) 食材の見直し。新メニューの導入。手作りおやつ(23年度49回実施)

4. 安心安全な処遇・環境の保障

- (1) 安全で落ち着ける快適な住環境づくりをする
掃除整理整頓・基本的な生活習慣の維持に努め、「安心安全」な暮らしを子どもとともに意識させた。
生活単位の小規模化への工夫として、職員配置を子どもという時間に手厚くしたり部屋割を考慮した。
- (2) 性教育で「ハートブレイク」を導入し学年ごとに 年2回実施する。今後も定期的に行う。
- (3) コモンセンス・セカンドステップの実践に熟練する 導入3年目にして ほとんどの職員が受講し
成果については 児福連研究発表会で2年連続報告している。
- (4) 心理面でのケアの充実をはかるため、心理室の整備を行い、非常勤心理士を新たに1名採用した。

5. 生活単位・施設の小規模化を計画・試行する

- (1) 23年度より小規模ケア(Cチーム)を運営し 小学生低学年男子4名と高校生女子2名が生活している。特に発達に課題のある子どもを集団生活になじまない児童を選んで養育している。
職員の勤務体制のやりくりが大変であるが 子どもにとってはよい環境である といえる。
- (2) 洗心館では職員の交代等あったものの 一人ひとりの落ち着いた生活している。
- (3) 退所予定児童のための自立訓練等の実践はできなかったが、個別にSST(ソーシャルスキルトレーニング)等外部の講習を利用し 自立に向けての準備を行った。

6. 施設・職員の組織再編強化

- (1) 運営管理職員のリーダーシップを育てる(年6回研修実施)
各部署で副主任以上の管理職が年間6回にわたり リーダーとしての責任や業務の在り方、職員間のコミュニケーションの取り方など全員受講し、四恩学園の理念とその実践に向けて、職員の意欲向上と組織の一員としての仕事のやり方に一定の方向づけができた。
- (2) 他部署児童への接触・他部署の理解を深める
 - ① 部署間交換勤務を実施し、他部署の状況把握と、相互理解に努めた。
客観的な視点で 良い点、改善すべき点など気づきの中から 処遇向上に繋げることができた。
 - ② 職員レクリエーションを復活し、コミュニケーションを通じての結束力強化を図った。

7. 「こどもの生活及びこどもへの援助の質の改善のための」行動委員会活動の 継続支援

※ 各行動委員会はつぎのとおり

- ① リセット委員会(元労働環境改善委員会)
- ② 援助技術向上委員会
- ③ 組織力委員会
- ④ 気持ちホット委員会(元子どもの気持ちを知ろう委員会・性教育委員会)
- ⑤ 小規模ケア検討委員会
- ⑥ 研修委員会(元 外部・第三者評価受審のための行動委員会、次世代委員会)

8.職員研修の実施 (別表参照)

- (1)「セカンドステップ」「コモンセンス」研修、フォローアップ研修を実施
- (2) 管理職および全職員の2つに分けての研修を実施する(星野氏)
- (3) 事例検討会を開催する(山本氏)

9. 地域との関わりの継続

- (1) 河堀神社夏祭り・てんてん祭り・幼稚園小学校の餅つき・天川村キャンプに参加する
- (2) PTA役員や諸行事への参加クラブ活動の保護者としての役割を担う。
- (3) 天王寺区子供会への参加
- (4) 天王寺柔道協会のあり方の見直し

10. 幼児棟建て替え準備委員会の立ち上げ

5年後を展望し、木造本館を全面的に建て替える。それに先立ち、建物構想と進め方を本年度中に案づくりをする。

- ①建築委員会の立ち上げ ②内容づくり ③各方面への根回し ④財源確保

※建築委員会は法人内外の専門家等で構成する

11. 改修・設備・備品購入関係

- | | |
|--------------------|------------|
| (1) 小規模グループホームの整備 | ¥2,500,000 |
| (2) 建物・設備関係改修工事 | |
| 3階女子グループLED照明の取り換え | ¥980,000 |